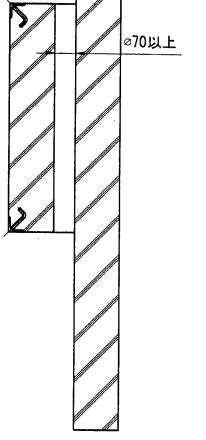
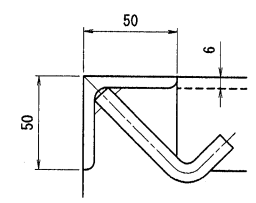
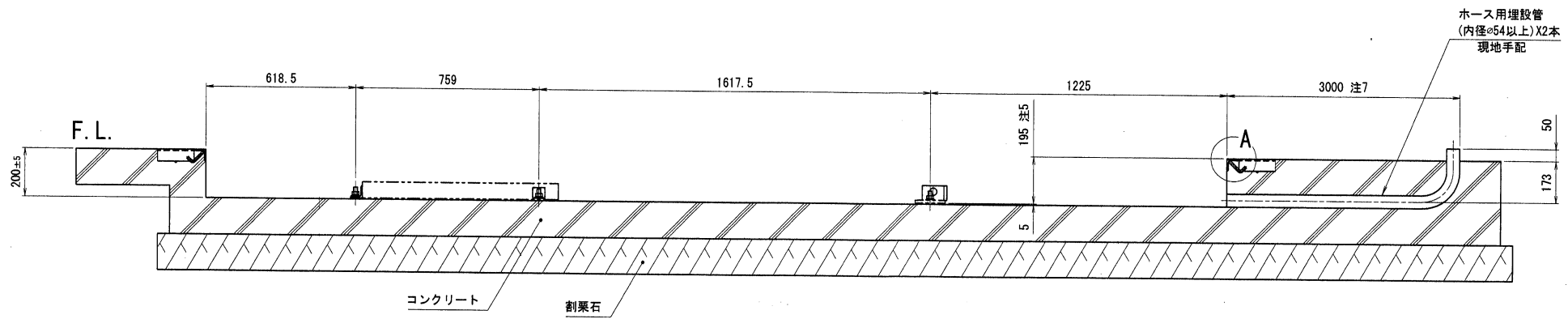


高圧ホース (ホース外径 ϕ 15.1) 1本
 エアコントロールチューブ 3本 (外径 ϕ 4)
 オーバーフローチューブ 1本 (外径 ϕ 10)



B-B(1:12.5)

高圧ホース (ホース外径 ϕ 15.1) 2本
 エアコントロールチューブ (2芯) 1本 (外径 ϕ 10)
 オーバーフローチューブ 1本 (外径 ϕ 10)



A(1:2)

現地手配品目
ピット用コーナーアングル L形鋼 t6X50X50 15m以上
電線埋設用PF管又はビニールフレキ、内径 ϕ 54以上 12m以上
電源用電気コード、4芯 2SQ以上
1次側エア配管、3/8以上 (0.5MPa以上1.0MPa以下)
スイッチコード用収納ハンガー

- 注1: リフトは、出来るだけ左右、前後の差無く水平に設置のこと。
- 注2: 基礎工事のコンクリート工法及び寸法は地盤の強弱により異なるので、ベース底面に左右合わせて6TONの荷重が加えられても亀裂、破損、沈下等が起こらない様施工のこと。
- 注3: リフト本体と油圧ユニットの接続は、付属の高圧ホースを使用のこと。
- 注4: 電源は、3相200V・15A以上、エアは0.5MPa以上1.0MPa以下をそれぞれ油圧ユニットに、供給出来ること。
- 注5: 195mmの寸法は、リフト最低高さです。FLと合わない場合は、ストッパーで調整すること。(195mm以下には下げないで下さい。)
- 注6: ピット内は完全に排水出来ること。
- 注7: 本体・油圧ユニット間は、ピット端から直線で3m以内のこと。



セパレートピット

株式会社スギヤス

MUL30EP基礎図 -025000-08

MUL30EP

11.12.08

11.12.08

2011/11/24

FREE

訂正	年月日	記	事	担当	図